2021年度　英語スピーチ&プレゼンテーションコンテスト

英語スピーチ＆プレゼンテーションコンテスト実行委員会

開催日：2021年11月13日
開催方法：対面とオンラインによるハイブリッド無観客開催
エントリー方法：10月4日～10月8日に原稿を提出し、複数の担当教員の匿名原稿審査によって、出場者を決定する。
運営：主催　外国語学部英語英文学科
共催　人文学会

概要

2021年11月13日（土）に英語英文学科主催第20回English Speech & Presentation Contestが開催されました。昨年度はコロナ禍のため中止となりましたが、今年はみなとみらいキャンパス（米田吉盛記念ホール）での対面とオンラインによる無観客実施となりました。個人部門および今年から新たに導入されたグループ部門で、多様な背景をもつ12名の出場者が、コロナウィルスが私達の生活に及ぼした影響や留学や海外での経験・出来事について、パワーポイントを用いてさまざまな観点からプレゼンをしてくれました。また、コンテストの運営にあたっては、今年も30余名の英語英文学科の1年～4年生がボランティアスタッフとして協力してくれ、コロナ禍で様々な制約がある中で、質の高いコンテストを成功させることができました。

コンテストの出場者リスト

1. Ryunosuke Mochizuki　〝Que será será -My one-year life in Spain-〟
2. Miu Maruyama　〝What studying and living abroad brings to us〟
3. Kouko Cao　〝Thoughts on studying and working abroad〟
4. Eliam Soras　〝Thoughts on education and living abroad〟
5. George Uehara 〝University Life Affected by Covid-19〟（オーディエンス賞）
6. Yuta Mori　〝How Covid-19 affected people of the world〟（2位）
7. Siyu Ma　〝Thoughts on studying and living abroad〟（1位）
8. Ro Kan　〝How a Chinese fought the COVID-19 pandemic〟（3位）
9. Kai Watanabe, Yumeno Sekiguchi, Naoki Yamazaki, Mahiro Koito 〝The impact of Covid-19 on the linguistic landscape of Tokyo and Yokohama〟（グループ賞）

スピーチ&プレゼンテーションコンテスト学生スタッフ8名と出場者2名のコメント

1．総監督　外国語学部英語英文学科4年　中村龍希

私は以前2年生の時にスピーカーとしてコンテストに参加しました。その際にスタッフや先生方にお世話になったのでいつか恩返ししたいなという思いがありましたが、今回総監督という役割を先生方からご指名してくださり、役目を全うさせていただきました。今回はコロナ禍というのもあり、前回参加した際のコンテストとは大きく異なる部分が多く今までのように上手くいかない部分もありましたが、スタッフ一同協力して無事コンテストを行う事が出来ました。前回と違い思う様にスタッフ同士でコミュニケーションを上手くとれない事も多く、総監督として至らない部分もありましたが、それでも最後まで頑張ってくださったスタッフの皆さんには感謝しかありません。今回のコンテストを通じて1人でも多くの人が次回参加したいと思ってくださる方がいましたら、総監督として、そして元スピーカーとして嬉しい限りです。最後になりましたが、参加してくださいましたスピーカーの方々、先生方、そしてスタッ

フの皆さん本当にありがとうございました。

2．パワポ係　外国語学部英語英文学科４年
二村美希

今回のプレゼンテーションコンテストは、コロナウイルス感染対策のため、zoomを使用した開催となりました。そのため、例年とは異なるやり方で進めなければならなかったので、皆の協力なしでは開催が困難な年だったと思います。４年というリーダー的立場でありながら、迷惑をかけてしまうことも多々あり、周りのスタッフの皆さんには感謝でいっぱいです。大変なこともある中、団結して仕事を進めたあの時間は、私にとって大学生活の１つの思い出に残るほど濃く、楽しいものだったと振り返ることができます！本番は大成功と言えるほどではなかったかもしれませんが、無事終えることが出来たのはコンテスト関係者の皆様のおかげとしか言いようがありません、ありがとございました！そして、大学生活で何か残したいと思っている方はぜひやってみてください！

3．パワポ係　外国語学部英語英文学科４年
山田アマナ

私は前回までのスピーチコンテストを含みプレゼンテーションコンテストなどの学校行事に深く関わるのは初めての体験でした。やる事も完全に把握している訳ではなく、同学年の４人中２人は何度もこの行事に関わっていて経験があり、未経験であることにプレッシャーを少なからず感じていました。このプレッシャーの中本当にプレゼンテーションコンテストを楽しめるのか、成功に導けるのかずっと考えた状態でリハーサル期間に入りました。しかし、同学年を含みスタッフのみんなが未経験など関係なしにプレゼンテーションコンテストを成功に導こうと必死に仕事をしていました。今まで関わることの無かった後輩たちと関わり、交友関係が広がりました。このプレゼンテーションコンテストを通してとてもいい経験ができたと思っています。もしも、スタッフとしてスピーカーとして参加することを悩んでいる人は一度参加して欲しいです。学生生活の中のいい思い出の一つになるでしょう。

4．パワポ係　外国語学部英語英文学科４年
玉木花果

先生と友人に誘われて今回初めてスタッフとしてコンテストに携わりました。スピコンからプレコンに変わり、初めてのオンライン開催だったので慣れないことばかりでしたが、無事に終えられて本当に良かったです。学科内で後輩と関わる機会はほとんどなかったのですが、プレコンを通じてたくさんの方と交流することが出来ました。スタッフとしての活動はもちろんですが、同期や後輩との中を深める良い機会だと思います。コロナウイルスの影響でなかなか大学へも行けず、イベントもない中で久しぶりに楽しい雰囲気を味わうことが出来ました。最後の最後までハプニングはありましたが、それも含めていい思い出です。今年はオンラインでの開催でしたが、来年は対面で実施できることを願っています。

5．ＭＣ　外国語学部英語英文学科３年
宮川真幸

今回行われたプレゼンテーションコンテストに初めて参加させていただきました。また、ＭＣとしての役目を担わせていただき、ありがとうございました。コンテストの準備当初から変更点がいくつもあり、当日まで大変であったとは思いますが、スタッフ一同の協力もあり、無事プレゼンテーションコンテストを終えることが出来ました。今回のコンテストに参加してくださいましたスピーカーの方々、先生方、そしてスタッフの皆様、誠にありがとうございました。

6．カメラ係　外国語学部英語英文学科３年
小野楓

私は今回、初めてスタッフとしてプレゼンテーションコンテストに参加させていただきました。先生に初めて参加しないかと声をかけられたとき、参加することに消極的でしたが、コンテストに関わっている多くの人たちの姿を見て自分も頑張ろうと思えました。今回が初めてのオンライン開催ということもあり本番はトラブルがありましたが無事に開催することが出来てとてもほっとしました。今回係をまとめさせていただく立ち位置になり先生方や先輩方、同級生、下級生の人たちと関わる機会が多く、迷惑をかけてしまうことが

多々ありました。そのたびに皆さんに助けてもらいながら、楽しく最後まで活動を続けることが出来ました。このメンバーでスタッフとして活動することが出来て本当に良かったと思います。本当にありがとうございました。

7．カメラ係　外国語学部英語英文学科3年
笹﨑颯

今回、初めてスタッフとしてプレゼンテーションコンテストに参加させていただきました。今回のコンテストは、みなとみらいキャンパスで初めて行われたことに加え、私自身機器の使い方なども分からず、大変なこともかなり多かったです。しかし、先輩方がどんな些細なことでも相談に乗ってくださったり、同じ係の1年生も忙しいながら積極的に参加してくれたりと、周りの人たちに助けられながら、素晴らしいコンテストにできたのではないかと思います。期間中はほんとうに楽しかったです。ありがとうございました。

8．カメラ係　外国語学部英語英文学科3年
高橋直人

今回のプレゼンテーションコンテストは、コロナウイルス感染対策のため、zoomを使用した開催や、初めてみなとみらいキャンパスでの開催といった例年とは異なるやり方での進行だったので、スタッフの皆様の協力無しでは成功はなかったと思います。私は1年生の時にスピーチ発表を聞いている側として参加しました。3年生になり、プレゼンテーションコンテストを主催する側になり、とても初めは緊張していましたが、先生方や4年生の方達の指導もあり、プレゼンテーションコンテストが大成功し、とても嬉しかったです。来年は自分達が、後輩を引っ張っていけるような立場になり、盛り上げていきたいと思います。

9．1位入賞　外国語学部英語英文学科3年
馬思宇（マシウ）

実はスピーチコンテストに参加することに結構迷いがありました。参加することに決定した理由としては内向的な私にとって良い経験になると思ったからです。関心深いトピックがあったため、伝えたいことを盛り込みました。私が伝えたいことを上手に伝えるために一生懸命原稿を覚え、そして会場で練習をしました。今回のコンテストを通して、失敗を恐れずに、歩み出すことの大切さを知りました。

10．2位入賞　外国語学部英語英文学科2年
森佑太

大勢の前で、英語を使ってプレゼンテーションをするのは人生で初めてでした。準備の段階から様々な苦難に直面しましたが、コーチングしてくれた先生やその他、関係者の方々のサポートもあり準優勝をすることができました。今回のコンテストをきっかけに、プレゼンテーションの楽しさを知るとともに、自分の英語にも自信も持つことができました。この経験を活かして、今後も大学生活に励んでいこうと思います。

11 月 13 日米田吉盛ホールにてプレゼンテーションコンテスト開催当日撮影